

# 常設展 ガイドツアー 第2回

開催期間:平成30年  
11月27日(火)-12月16日(日)

さやまナビーズ（博物館ボランティア）のメンバーがご来館の皆様に向け、博物館の常設展示について“一歩踏み込んだ”解説（ガイド）を行います。展示の意味や面白さを知ることにより、さらに深く歴史を楽しむことが出来るイベントです。春に開催した第1回が好評につき、早速第2回を開催します。皆さんふるってご参加下さい。



↑ 春に行った第1回常設展ガイドツアーの様子 ↑

## 博物館アクセス



## 狭山市立博物館

〒350-1324 埼玉県狭山市稲荷山1-23-1  
西武池袋線 稲荷山公園駅から徒歩3分  
Tel 04-2955-3804 Fax 04-2955-3811  
ホームページアドレス

<http://sayama-city-museum.com/>

**入館料一般150円** (20名以上の団体100円)

高校生・大学生100円 (20名以上の団体60円)

中学生以下無料。

各種手帳をお持ちの方は、付き添い1名まで免除になります。

### 《アクセス》

- ◆池袋線「稲荷山公園駅」より徒歩約3分
- ◆新宿線「狭山市駅」西口よりバス「稲荷山公園駅行」終点下車、徒歩約3分
- ◆圏央道狭山日高インターより車で約15分 ※ご来館は公共交通機関をご利用ください。

# 第2回 さやまナビーズ 常設展ガイドツアー

## 今回のガイドテーマは全9種

- ・「建築歴史の小さな旅」・・・縄文から昭和まで、展示物を使って建物の歴史を探る。
- ・「縄文時代の四季」・・・縄文時代の衣食住について四季を交えながら紹介。
- ・「関東を制覇した後北条氏と城山砦」・・・日本三大奇襲戦の一つ河越夜戦をひも解く。
- ・「狭山茶について」・・・煎茶誕生から狭山茶の現在まで、お茶を通して歴史を辿る。
- ・「養蚕と女性」・・・養蚕の仕組みと女性たちの信仰についての紹介。
- ・「広瀬斜子織」・・・狭山で生産していた高級絹織物の広瀬斜子織、その特徴と盛衰を紹介。
- ・「狭山の農業」・・・お茶・養蚕・稲作、狭山の農業をジオラマと実際の民具を見ながら解説。
- ・「災害からみる昭和初期の生活用具」・・・古き民具が教えてくれる災害時の生活術。
- ・「狭山の馬車鉄道」・・・狭山市駅と飯能駅をつなぐ、馬が引いた鉄道を紹介。

■開催期間：11月27日(火)～12月16日(日)

■参加費：入館料150円(高・大生100円)中学生以下無料

■ガイド時間：午前の部11時～12時・午後の部2時～3時 各ガイドは1回30分程度

■申し込み方法：電話にて予約受付、当日参加可、11月20日(火)から受付開始

## ガイドスケジュール

日にち	午前の部【11:00-12:00】	午後の部【14:00-15:00】
11月27日(火)	建築歴史の小さな旅	縄文時代の四季
11月28日(水)	関東を制覇した後北条氏と城山砦	広瀬斜子織
11月29日(木)	建築歴史の小さな旅	災害からみる昭和初期の生活用具
11月30日(金)	関東を制覇した後北条氏と城山砦	狭山の馬車鉄道
12月1日(土)	縄文時代の四季	狭山の農業
12月2日(日)	狭山の馬車鉄道	狭山茶について
12月4日(火)	建築歴史の小さな旅	縄文時代の四季
12月5日(水)	養蚕と女性	狭山茶について
12月8日(土)	関東を制覇した後北条氏と城山砦	狭山茶について
12月9日(日)	狭山の農業	養蚕と女性
12月12日(水)	建築歴史の小さな旅	建築歴史の小さな旅
12月13日(木)	関東を制覇した後北条氏と城山砦	縄文時代の四季
12月14日(金)	広瀬斜子織	養蚕と女性
12月16日(日)	狭山の農業	広瀬斜子織

お申し込みはお電話にて ☎ 04-2955-3804 狭山市立博物館まで